

2018年度上期 (2018年4月～9月) 商品活動レポート

～この間の商品改善や食の安全のとりくみ～

組合員さんの声から開発・改善した主な商品一覧

2018年度上期 (4月～9月) で寄せられた声から実現した開発・改善は2,261件でした。主な商品を紹介します。

●商品の改善を行いました

- CO・OPハトムギ入り爽やかブレンド茶 ノンカフェイン600mL×24
段ボールケースの持ち手が真ん中になり、穴の形状も三角形にして持ちやすく (4月より)



- CO・OP炭火やきとりもも串 (たれ)

「8本入りなのに、調理方法がレンジで1本、3本、5本の調理となっており不便」の声をうけ、包材裏面に8本のレンジ調理時間を表示 (4月より)



- CO・OPミックスキャロット各種

おいしさはそのままに、にんじんの配合率を50%⇒55%に高め国産原料比率も83.5%にアップ (5月4回より)



- CO・OP毎日食パン

「切数が複数あるが、どれも見た目が同じ」の声をうけ、パッケージのオビの色を変更 (6月1回より)



- 国産豚しょうが焼用肩ロース

調理方法が記載された包材に変更し、解凍方法も分かりやすく表示 (8月4回より)



- しまほっけ一夜干し (骨とり)

「骨取りのほっけがあったらいいのに」の声をうけ開発。脂ののったおいしい部分を残すように骨は1尾ずつ手で取っています (9月3回より)



- 元気鶏 五目炊きこみごはんの素

4月デビュー後、組合員さんアンケートをもとにリニューアル。①具材を10g増。②少し濃いめの色に。③人参の煮くずれを改善。④包材裏面に2合炊で食べる場合を記載。 (9月4回より)



- 関西風 あげが2枚のきつねうどん

CO・OP商品のうどんリニューアル後に「前の味がよかった」の声をうけ開発。全支所の職員が食べ比べをして麺・だし・揚げを決定 (9月4回より)



- “組合員さんが求めている商品”を支所の担当者とともに開発しました

- 赤穂のたまごと北海道牛乳でつくったおうちプリン

寝屋川支所職員が、パルコープ・よどがわ生協で人気の「赤穂のたまご」と「北海道3.7生協牛乳」を使って、地元大阪のメーカー「ココラボ茶わん蒸し」でおなじみの太陽食品さんと一緒に開発 (5月2回より)



- 関西風 肉うどんやで

枚方支所の職員が、枚方支所開発商品「牛丼の具」と同じ牛肉を使って開発。もっちりとした冷凍うどんに、かつおと昆布のすっきりだしに肉のほどよい甘みがマッチ。商品名も職員のアイデアをいかし大阪らしい名前に (5月4回より)



- ミルクたっぷりヨーグルト

港支所の職員が、産直産地の牛乳を使ったヨーグルトを作りたいと開発。原料乳は「阿蘇やまなみ牛乳」のみ使用、生乳比率90%。ビフィズス菌BB-12を使った、甘さひかえめの加糖ヨーグルトに (5月5回より)



- 夏の大人の茶碗蒸し

平野支所の職員が食べ比べ、具材からラベルデザインまでを決定。大阪の夏に欠かせない「はも」など6種類の具材を入れて開発 (6月2回より)



- めっちゃジューシーなうちの餃子

家庭で作ったような粗挽き感のある餃子を開発。3支所 (枚方・生野・都島) で吟味し、食べごたえのある1粒20gサイズであっさりとした味わいに (7月4回より)



●商品案内の紙面改善を行いました

- 切り花 (シャクヤク)
「ツボミの状態でお届けします」を表記 (6月3回より)
- 西京活メはも湯引き (からし酢みそ・梅肉付)
数量表記に「はも100g」を追加 (8月5回より)
- イチジク
お届け時にフィルムでまいていないことを紙面に記載 (10月2回より)
- ふわふわパンのブレードナイフ
刃の拡大図をわかりやすく表記 (10月2回より)

●新規商品の企画要望にこたえて企画しました

- マルちゃん焼そば (7月2回より)
- くるみん (7月3回より・パン)
- ミルク生活 (7月3回より・粉ミルク)
- 理想のトマト (8月2回より・トマトジュース)
- 国産野菜で作ったなめらかキューブ (8月3回より・野菜ペースト)
- ロイズ 抹茶アーモンドチョコ (8月5回より)

食の安全のとりくみについて

●品質、安全確認のとりくみ

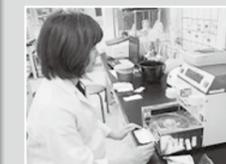
- 商品検査室では、2018年4～9月度で9,985件の商品検査を実施しました。新規取扱品 (2,206件)、店舗取扱品や衛生検査 (1,666件) などが増加しました。
- 組合員さん、取引先様などから8件の商品検査室見学のお申込みがあり、合計87名の方が見学されました。



残留農薬検査

●メーカー・産地との相互の信頼をつよめるとりくみ

- 組合員さんからの「商品の改善要望」を受けとめ、その問題点、原因を明らかにし改善要望をしています。(メーカー・産地訪問による協議を計17社実施しました)



たまご検査

●生産者と組合員さんとの交流・学習をすすめています

- 機関紙ぱるタイムやホームページでご案内している中央企画ツアーには、9月までで計118名の組合員さんとご家族が参加され、生産者のみなさんと交流しました。



JAいなば 田植え体験ツアー

訪問先	企画名	日程	参加人数
JAグリーン近江	田植え体験ツアー	5月12日 (土)	31
JAいなば	田植え体験ツアー	5月19日 (土)～20日 (日)	30
なかむら農園	デラウェア収穫体験ツアー	6月16日 (土)	42
美吉野農園	梅干し作り体験ツアー	6月23日 (土)	15

※大雨と台風の影響により「紀ノ川農協収穫体験ツアー」、「岡山モーモーツアー」は中止になりました。
※物流センター見学ツアー (2回) は地震の影響で中止になりました。

- パル委員・地域活動委員・組合員活動委員会メンバーを対象に、迎春商品学習会 (10月2日、237名参加) を開催しました。地域の活動につながっています。